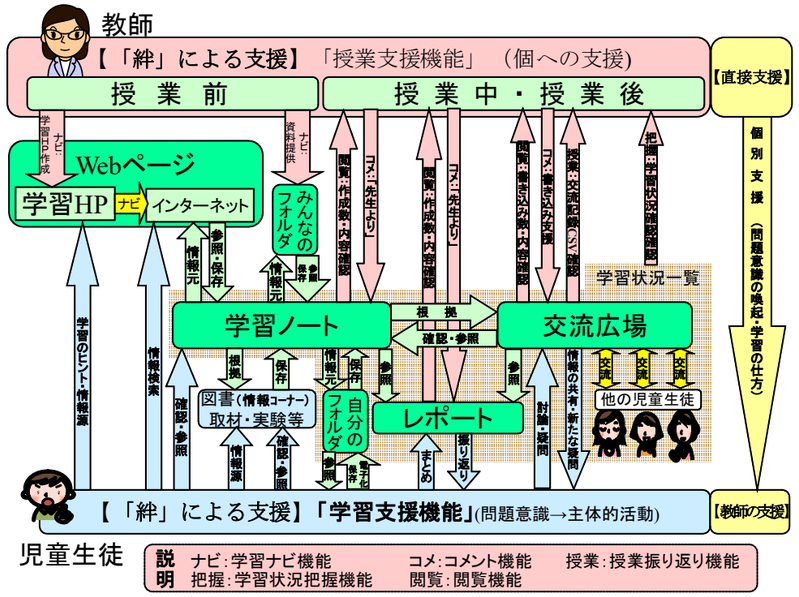
６　絆での学習【すべての機能が一体となって探求的な学習を支援】



児　童　生　徒は、学習内容や進行によって、様々なデータを「フォルダ」に保存したり、「Webページ」や「フォルダ」の情報をもとに「学習ノート」を作成したり、「交流広場」で意見を出し合ったり「レポート」にまとめたりします。（**学習支援機能**）

教師は、学習状況一覧等で、児童生徒の学習のようすを把握し、個別指導に生かします。（**授業支援機能**）

「絆」での学習は，児童生徒の学習を支援する**「学習支援機能」**、教師が児童生徒一人一人の学習の状況をリアルタイムに把握し指導に生かすことができる**「授業支援機能」**が効果的に児童生徒の学習を支援します。

<<こんな力も付きます！！>>

「情報モラル」の指導に役立つ

児童生徒が「交流広場」を使って学習を進める際は、「ニックネーム」を活用することができます。他の児童生徒から誰の投稿か分からないため、誹謗中傷するような書き込みが起こる起こる可能性が高まります。「絆」を活用することで、架空のことではなく、教室の中で起こった現実の問題として、情報モラルの指導を行うことができます。

※「情報モラル」は、新学習指導要領にも記載され、小中学校で指導する必要があります。

※「絆」は、学校内しか公開されないため、学校外への被害がありません。

※児童生徒のニックネームは、教師側では本名を表示できます。

「言語力」に育成に役立つ

学習ノートに保存する時、「見出し」を２０文字以内に要約したり、「書かれていること」を２００文字以内に絞り込んだりする必要があります。また、「資料を見て思ったこと」には、児童生徒なりの意味づけを２００文字以内で付け加えます。このように、文字数に制限をかけることで、要約したり、重要な部分を見つけたりする力が自然とつきます。

「交流広場」では、相手の書き込みをよく読み、相手も意識しながら主張や反論、疑義等を行うことが必要です。

「レポート」では、これまでの議論を言葉でまとめる作業を行います。

このような活動を通じて、「言語力」の育成に役立ちます。

「絆」を使用するには・・・

※「絆」は、無償のソフトウェアーです。

本ソフトは、アマチュアプログラマの與古田が休日等を利用し作成したものです。十分な検証は行っていません。もし不具合等が見つかりましてもご容赦下さい。

本ソフト及びマニュアル、パンフレット等は随時改訂します。

本ソフトを使用する前に、付属のマニュアルをご覧下さい。

学習活動支援ソフト（Ver2.1）

「絆（小学校）」　「絆（中学校）」

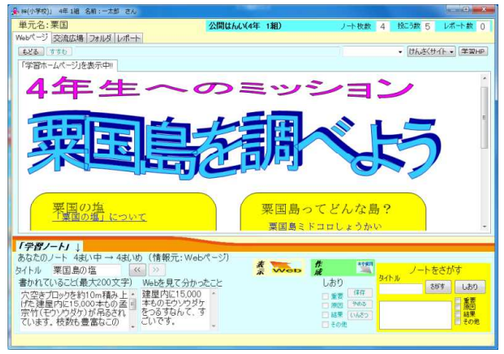
学習活動支援ソフト「絆」は、児童生徒の探求的な学習活動を支援するソフトウェアです。

「絆」での学習は、「児童生徒が主体的に探求的な学習を行なう」ことを最大限に保証します。また、教師が「児童生徒の学びの様子を常にモニタ」して「学びを支援」できます。

データを一元管理し、根拠(データ)に基づいて主張したり、反論や児童生徒同志の主張を比較したり統合したりして、より深い学びにつなげることができます。

作成日：平成３１年２月

1　学習HPとWebページ【インターネットから情報を見つける】

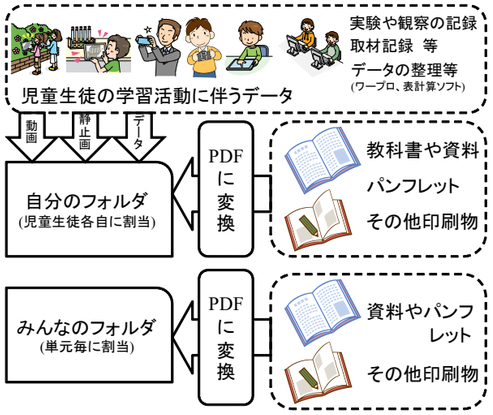


Webページ表示領域は、教師の作った「学習HP(学習ホームページ)」やインターネット上のWebページを表示します。

学習HPは、教師が作るWebページで、学習のヒントや調べ学習のリンク集等から構成されます。学習HPは、一太郎やMicrosoft Wordで作成します。児童生徒は，問題意識と考えをもとに学習HPに張られたリンクをたどって学習を進めます。

Webページの情報も、学習ノートへ保存できます。Webページの情報を保存した学習ノートは、元情報のWebページを表示することもできます。

2　フォルダ【児童生徒の学習活動に伴うデータのプラットフォーム】



フォルダは、画像や動画、ワープロデータ、PDFなど児童生徒の学習活動に伴う様々なデータのプラットホームです。

自分専用の「自分のフォルダ」と共有データを入れる「みんなのフォルダ」があります。

フォルダは、サーバーにデータを置いているので、どのコンピュータでも自分フォルダを表示したり、データを保存したりできます。

ドラッグアンドドロップでデータの保存や移動行なったり、ダブルクリックで動画ファイルを表示させたり、ワープロのデータからワープロソフトを立ち上げ編集したりするなど、Windowsのフォルダと同様の操作を行うことができます。

2　学習ノート【情報を価値づけるカード型データベース】

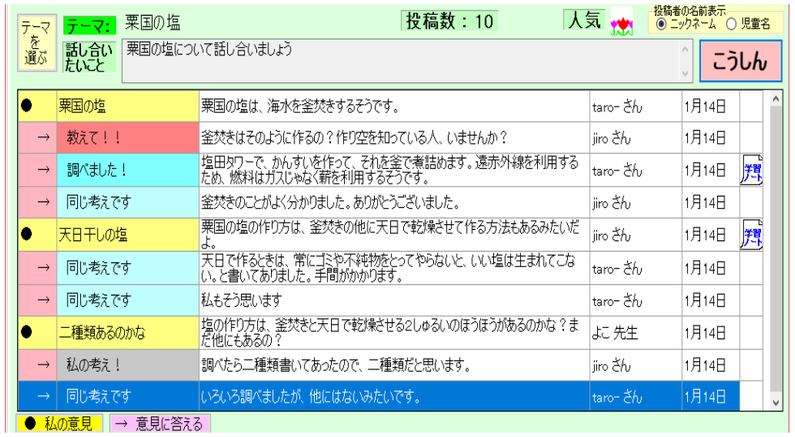
学習ノートは、Webページやフォルダの情報を価値づけるカード型のデータベースです。

1枚の学習ノートに、1つの情報を登録します。元情報のアドレスとともに**「タイトル」「調べて分かったこと」等の情報を付加して**保存します。

学習ノートは、何枚でも作成可能です。また、検索機能でノートを簡単に探すことができます。

学習ノートは、探求的な学習の情報源として考えのもととなったり、比較検討する資料となったり、交流広場で自分の考えを裏付ける根拠になったりします。

4　交流広場【多様な意見を出し合う学習掲示板】



交流広場は、学習用の掲示板です。

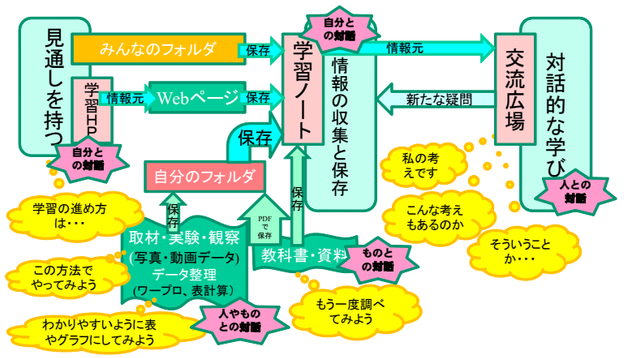
投稿は、基(もと)投稿【私の意見】と関連投稿【意見に答える】があります。

基登校に対する関連投稿を子供同士が出し合い、議論を深めていきます。

関連登校では、「教えて！！」「調べました！」「同じ考えです」「そうかな」など立場を表す"つなぎ言葉"も一緒に投稿し、議論を「見える化」しています。

さらに、自分の意見を補足し、より説得するために関連する自分の学習ノートも一緒に投稿することもできます。一緒に投稿した学習ノートは、誰でも見ることができ、元データまで遡って確認することができます。

5　主体的・対話的で深い学びの実現【様々な対話が学習を深めます】



「絆」は、探求的な学習のを行う中で主体的・対話的で深い学びをサポートします。

①主体的な学び

教師が作成した学習ＨＰをもとに、見通しを持ち進んで探求的な学習を行うようナビゲートします。また、取材・実験・観察等のデータをもとに学習ノートを作成する中で**「自分との対話」「ものとの対話」**を深めることができます。

②対話的な学び

交流広場で自分の意見を述べたり、他者の意見を読んだりできます。**(人との対話)**

根拠を示すためにの自分の作成した学習ノートを示すこともできます。示された学習ノートは、誰でも閲覧でき、元情報までたどることができます。このように、それぞれが根拠を示しながら学習の深めることができます。

③深い学び

絆を活用した探求的な学習で、**「自分との対話」「ものとの対話」「人との対話」**を通して、各教科等の特質に応じた**「見方・考え方」**を働かせながら、より深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えをもとに創造したりすることに向かう「深い学び」につなげることができます。